

## 取扱説明書

## FastGene™ NovyCoat

Cat.No.	概要	包装単位
FG-NVC100	MPCポリマー含有コーティング試薬 FastGene™ NovyCoat	100 mL (80 g)

## 【製品特長】

- お手持ちのチューブにコーティングするだけで、エクソソームや細胞外分泌小胞の吸着を抑制します。
- 基材や遠沈管にコーティングすることで表面へのエクソソーム吸着を抑制することが可能

## 【保存条件】

直射日光を避け、室温（15～25℃）で保管してください。  
製品に記載の使用期限まで使用可能です。

## 【適応素材】

- 樹脂（ポリスチレン、ポリプロピレン、ポリスチレンテレフタレート（PET）など）  
※ポリテトラフルオロエチレン（PTFE）樹脂にはお使いいただけません
- 金属（ステンレス（SUS）、チタン（Ti））

## 【コーティング方法】

## 1. 適応チューブとNovyCoat分注量

下記は、ベックマン・コールター社製遠心チューブでの目安量です。  
他のチューブの場合は、下記のチューブ容量を参考に、適宜調整ください。

製品番号	製品名	推奨分注量（ $\mu$ L/本）
344058	UC チューブ、38.5 mL	3,000
344059	UC チューブ、13.2 mL	1,500
344057	UC チューブ、5 mL	500
347356	肉薄 UC チューブ、2.2 mL	300
326823	PP（PA）チューブ、38.5 mL	3,000
331372	PP（PA）チューブ、13.2 mL	1,500
326819	PP（PA）チューブ、5 mL	500
347357	肉薄 PP（PA）チューブ、2.2 mL	300

※使用する設備や方法によって適宜調整が必要

## 2. ボルテックスミキサーを使用する方法

分量に応じたチップを取り付けたマイクロピペットを用いて超遠心分離用チューブにNovyCoatを加える

↓  
超遠心分離用チューブをボルテックスミキサーに設置する

↓  
超遠心分離用チューブ内面に沿ってNovyCoatが上昇を確認する

↓  
コーティングしたい高さまでNovyCoatが上昇するよう回転数を徐々に上げる

↓  
その状態で約5秒攪拌を続け、一旦攪拌を中止する

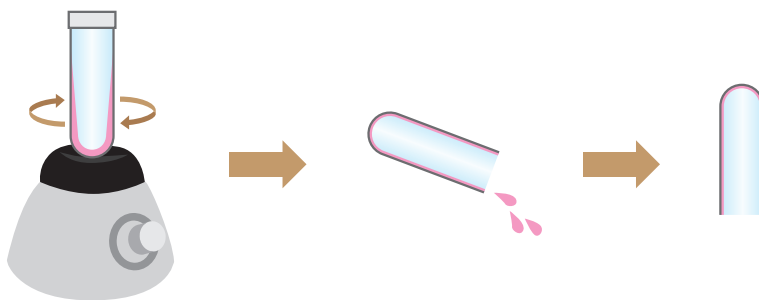
※NovyCoatが接触した部分しかコーティングされません

目的とする部分にNovyCoatが接触しない場合は、ピペット等を用いてNovyCoatをかけ流してください

↓  
再び約5秒間攪拌する

↓  
NovyCoatを全量廃棄する

↓  
チューブラックなどを用い、逆さにした状態で、室温で一晩以上乾燥させる



## 3. パラフィルムやシリコン栓を使用する方法

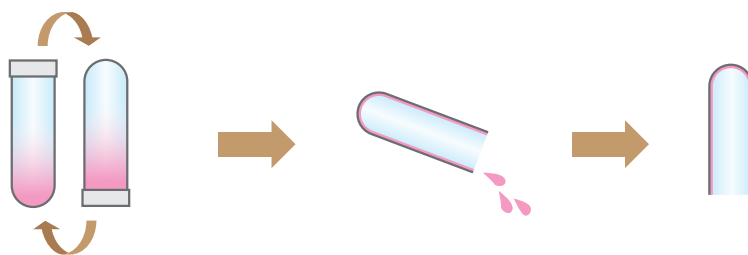
分量に応じたチップを取り付けたマイクロピペットを用いて超遠心分離用チューブにNovyCoatを加える

↓  
パラフィルムやシリコン栓でしっかりと封をする

↓  
10回ほど転倒混和しながら、内面にNovyCoatを接触させる

↓  
NovyCoatを全量廃棄する

↓  
チューブラックなどを用い、逆さにした状態で、室温で一晩以上乾燥させる



### 【使用上の注意】

- エタノール、メタノールなどの低級アルコールに可溶ですので、コーティング後にこれらの溶媒のご使用をお控えください。
- NovyCoatが接触した部分のみコーティングされます。接触していない部分にはエクソソームが吸着しますので、ご注意ください。
- NovyCoatがコーティングされたチューブを使用する際は、できる限りコーティング面にチップ等の先端が触れないようにしてください。物理的摩擦により剥がれてしまう恐れがあります。
- MPCポリマー自身はオートクレーブによる変性・分解はしません。しかしコーティング後のオートクレーブ滅菌は性能低下に繋がるが多いため滅菌後のコーティングやエチレンオキシドガス滅菌（EOG滅菌）を推奨します。
- 本製品使用時には必ず安全メガネと保護手袋などの保護具を着用してください。
- 本製品は可燃物（危険物第4類アルコール類）のため、着火源から遠ざけての使用と適切な換気設備のある環境にて使用してください。
- 静電気に対する予防措置を講じてから使用してください。